

担当している業務の内容

道路建設課には、市道の新設改良や橋梁の維持管理に関する業務を行う建設係と、市道認定や道路用地の境界立会いに関する業務を行う用地係があります。私は建設係に所属し、道路の新設改良事業に関する計画協議や工事監督を担当しています。計画協議では、地域住民の方と打合せを重ね、また警察や県など道路に関する機関と協議を行い、道路の現状や周囲環境を考慮し、より利用しやすく安全な道路となるよう道路整備計画を立案し修正しています。また工事が始まると、工事監督員として受注業者と現場状況や工事工程について打合せを行い、工事が進捗するに従って施工状況や出来形の確認などの監督業務を行っています。

仕事のやりがい

道路はあって当たり前のもので、生活をしていくためになくはないものです。その中でも、市道は市民生活に直接関わる道路であり、道路建設課の業務は生活を支える重要な役割を担っています。限られた現場条件のなかで、市民の皆様からの要望を道路整備計画に反映し、実際に道路工事が完了するまでには、多くの方との関わりや様々な試行錯誤が必要となります。様々な想いや考えを一つの形へとまとめることの難しさを日々痛感しています。その過程を通じて、工事が完了し周辺住民の方から「いい道路ができた。お疲れさま。」と声を掛けていただくことがあり、市民の方の役立つ仕事をしているという実感を得ることができ、担当業務へのやりがいになっています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メール、庁内掲示板、予定確認
- 9:00 事務処理・電話応対
- 10:00 現場立会い・協議
- 12:00 昼休み
- 13:00 現場立会い・協議
- 15:00 工事書類作成
- 17:15 退勤

職場の雰囲気

一人ひとりが現場状況の違う道路改良事業を担当するため、上司や他職員と互いにアドバイスを求めることや意見交換を行う場面が多くあり、活気のある職場です。このような意見交換は、専門知識や情報を共有するだけでなく、互いの見識を広げ、よりよい考えを生み出すきっかけとなっています。また技術者として自分自身が成長していると感じています。

メッセージ

射水市の行政に興味を持ち、このメッセージを読んでいただいていることを心より嬉しく思います。ありがとうございます。

市の業務は、一つひとつが市民の方にとってなくてはならないものであり、また射水市の魅力を高めアピールするものです。市民の方に喜ばれること、射水市に誇りを持つことを意識して、日々の業務に励んでいます。

射水市が好きだ、射水市に住みたい、と感じてもらえる人が、これからもどんどん増えるよう、共にがんばっていきましょう。私はそんな方と共に働ける未来を楽しみにしています。